

正誤表

原著「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正（2018年5月25日更新版）などに従い、
『TNM 悪性腫瘍の分類』第8版（日本語版）第1刷（2017年12月15日発行）、第2刷（2018年3月15日発行）の誤りを
下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

2018年10月11日

金原出版株式会社

記

頁（領域）	訂正箇所	誤	正
19 （頭頸部）	上から7行目, T2	最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえるが <u>10mm以下の腫瘍</u> 、…	最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえる腫瘍、… （「が10mm以下の」を削除）
19 （頭頸部）	上から10行目, T3	最大径が <u>4cmをこえる</u> または深達度が10mmをこえる腫瘍	最大径が2cmをこえるが4cm以下でかつ深達度が10mmをこえる腫瘍、または最大径が4cmをこえ、かつ深達度が10mm以下の腫瘍
19 （頭頸部）	上から13行目, T4a	（口腔）下顎もしくは <u>上顎洞</u> の骨皮質を貫通する腫瘍、または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*	（口腔）最大径が4cmをこえ、かつ深達度が10mmをこえる腫瘍、または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍、または顔面皮膚に浸潤する腫瘍*
39 （頭頸部）	下から9行目, N2c	両側 <u>または対側</u> のリンパ節転移で…	両側のリンパ節転移で… （「または対側」を削除）
40 （頭頸部）	下から11行目, pN2c	両側 <u>または対側</u> のリンパ節転移で…	両側のリンパ節転移で… （「または対側」を削除）

66 (消化器系)	下から1行目, 参考文献	<i>Gastric Cancer</i> <u>2016; in press.</u>	<i>Gastric Cancer</i> 2017; 20: 217-225.
91 (消化器系)	下から5行目, T3	膵臓に浸潤する腫瘍	膵臓 または膵周囲組織 に浸潤する腫瘍
103 (消化器系)	上から10行目, T4	<u>臓側腹膜(漿膜)を貫通する腫瘍, または他の臓器</u> <u>もしくは隣接構造に浸潤する腫瘍</u>	隣接する臓器(胃, 脾, 結腸, 副腎) または大血管(腹腔動脈ま たは上腸間膜動脈)の血管壁に浸潤する腫瘍
124 (骨・軟部)	腫瘍の組織型, 5行目	▪ 硬膜, 脳, 管腔臓器, または実質臓器(乳腺肉腫を <u>除く</u>)から発生した肉腫	▪ 硬膜 または脳から発生した肉腫 (「, 管腔臓器, または実質臓器(乳腺肉腫を除く)」を削除)
124 (骨・軟部)	腫瘍の組織型, 8行目の下に追加	(記載なし)	注 葉状嚢胞肉腫は 躯幹の軟部腫瘍として病期分類される。
139 (皮膚)	下から4行目, T3	最大径が20mmをこえるが, <u>30mm以下の腫瘍</u>	最大径が20mmをこえる腫瘍 (「が, 30mm以下の」を削除)
143 (皮膚)	下から5行目, pT0	原発腫瘍が認められない	原発腫瘍 を認めない, または消退した黒色腫
143 (皮膚)	下から4行目, pTis	上皮内悪性黒色腫(Clark レベルI) <u>(異型メラノサ</u> <u>イトの増殖, メラノサイトの高度異形成, 非浸潤性</u> <u>悪性病変)</u>	上皮内悪性黒色腫(Clark レベルI) (「(異型メラノサイトの増殖, メラノサイトの高度異形成, 非浸潤性 悪性病変)」を削除)
143 (皮膚)	下から1行目, 注	*pTXには部分生検や <u>退縮した黒色腫</u> などを含む。	*pTXには, 部分生検や <u>搔爬を行ったために原発腫瘍の厚さを十分に評</u> <u>価できないもの</u> を含む。
144 (皮膚)	上から3行目, pT1b	…に関係なく, 厚さが0.8mmをこえるが <u>1mm以下</u> の腫瘍	…に関係なく, 厚さが0.8mm 以上 1mm以下の腫瘍
145 (皮膚)	下から1~2行 目, 注のⅢB期, ⅢC期	ⅢB期 <u>T0</u> N1b,N1c M0 ⅢC期 <u>T0</u> N2b,N2c,N3b,N3c M0	ⅢB期 pT0 N1b,N1c M0 ⅢC期 pT0 N2b,N2c,N3b,N3c M0

149 (皮膚)	下から2行目, III B 期	III B 期 <u>T に関係なく</u> N1b,N2,N3 M0	III B 期 T1,T2,T3,T4 N1b,N2,N3 M0
156 (乳腺)	上から9行目, pN3a	… , または鎖骨下リンパ節転移	… , または鎖骨下リンパ節/ レベルIIIリンパ節 転移
167 (婦人科)	下から3行目	… , 下腹リンパ節 (内腸骨, 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨 および 前仙骨, 外仙骨リンパ節である。 <u>傍大動脈リンパ節は領域リンパ節ではない。</u>	… , 下腹リンパ節 (内腸骨 リンパ節 , 閉鎖リンパ節), 総腸骨リンパ節, 外腸骨 リンパ節 , 前仙骨 リンパ節 , 外仙骨リンパ節, および 傍大動脈リンパ節である。
167 (婦人科)	最終行の下に追加	(記載なし)	注 第7版では傍大動脈リンパ節を遠隔転移とみなしていたが, FIGO からの勧告に一致するよう現在は領域リンパ節として分類している。
175 (婦人科)	上から3行目	(ICD-O-3 53,54)	(ICD-O-3 53,54, 54.1,54.2)
175 (婦人科)	下から3行目	領域リンパ節は骨盤リンパ節 [下腹 (閉鎖リンパ節, 内腸骨リンパ節)], ...	領域リンパ節は骨盤リンパ節 [下腹 リンパ節 (閉鎖リンパ節, 内腸骨リンパ節)], ...
192 (泌尿器系)	下から3行目	しかし, 最高位の pT カテゴリー または pT2 のサブカテゴリー を評価するだけの十分な組織が得られないので, pT1 カテゴリーは 設けない 。	しかし, 最高位の pT カテゴリーを評価するだけの十分な組織が得られないので, pT1 カテゴリー はない 。pT2 に サブカテゴリーは設けない 。 (「または pT2 のサブカテゴリー」は削除)

以上

正誤表

原著「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正に従い、『TNM 悪性腫瘍の分類』第8版（日本語版）第1刷（2017年12月15日発行）の誤植を下記にご案内致します（一部、日本語版作成時の誤植訂正を含む）。

2018年7月23日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
18	2行目	(ICD-O-3 C00,C02-C006)	(ICD-O-3 C00,C02-C06) (0を削除)
18	解剖学的部位と亜部位, 5行目	口腔 (C02-C006)	口腔 (C02-C06) (0を削除)
80	下2行目, T4	門脈もしくは肝静脈の大分枝に <u>浸潤し</u> , 胆嚢以外の隣接臓器…	門脈もしくは肝静脈の大分枝に <u>浸潤する腫瘍</u> , または胆嚢以外の隣接臓器…
85	2行目	(ICD-O C23.0 および C24.0)	(ICD-O-3 C23.0 および C24.0)
136	2行目	(ICD-O C44.0, C44.2-4)	(ICD-O-3 C44.0, C44.2-4)

以上